



10/15 神幸祭奉仕者 東之町地区

新年のご挨拶

官司 澤田政泰

令和六年甲辰の新春を迎え、国運の隆昌ならびに皇室のご安泰はもとより、氏子崇敬者皆様のご多幸並びに、ご発展を心より祈念いたします。

一昨年の神幸祭は、コロナ禍の為かなり縮小しての斎行でしたが、本年は久しぶりにお稚児さんにも参加いただき、天候にも恵まれ恙なく斎行できました。これひとえに、各地区氏子総代・青年会を始め関係各位のご協力のお蔭と感謝いたしております。大神様もさぞかし御嘉納の由と拝察いたします。

テレビや新聞等のマスコミでは令和四年の二月より始まったロシアのウクライナ侵攻による一般市民の悲惨な様子が連日の様に報道されておりました。しかし、十月にイスラエルとイスラム組織ハマスの大規模な衝突があり、イスラエルのガザ地区への侵攻が始まるとウクライナの事は忘れたかの様に、ガザ地区二辺倒の報道になりました。その他は文部科学省より旧統一教会への「解散命令」の問題が時々取り上げられておりますが、いずれも解決の兆しもみえないままに時間だけが経過しております。又、あまり報道はされておりませんが、北朝鮮



ゆづるは神社社報

発行所
弓弦羽神社社務所
〒658-0048
神戸市東灘区御影郡家 2丁目 9-27
(旧地名：弓弦羽ノ森)
TEL 078(851)2800
FAX 078(851)2803
URL=https://yuzuruha-jinja.jp/

印刷所
(株) マテックス
神戸市中央区南井町 2丁目 1-38

月に一度は氏神様にお参りしましょう。
新車は必ず交通安全祈禱にご参拝ください。

の核兵器の開発や中国による海洋進出など軍事力や経済力を背景にした外交のゴリ押し、アフリカや中南米の地域の政情不安等々…いつ日本に大きな影響があるかもしれません。そんな中、安倍政権からの懸案事項でした「憲法改正」は、衆院参院ともに改正に前向きな議員が三分の二を超え発議が現実味を帯びている今でも、岸田首相は掛け声ばかりで遅々として進んでおりません。有事が来る前に間にあう事を祈るばかりです。

さて、もう一つ日本の大きな問題も時間がありませんが、それは御皇室の御事です。戦後の占領政策で、多くの宮家が臣籍降下(皇籍を離れ)し皇位継承権を持たれた方の内、陛下より若い方は秋篠宮殿下と悠仁親王殿下のお二方となりました。他の宮家には内親王(女性)様しかおられず、このままではいずれ宮家は無くなってしまうと有識者会議では「①女性宮家創設など女性皇族が結婚後も皇族の身分を維持する。②旧宮家(旧皇族)の男系男子を現宮家の養子とし皇族になる。」の二つに絞られました。神社界では、神武天皇以来、二千年以上を男系で繋いできた歴史の重みを踏まえ、②が最良と考えられます。皆様方にも一日も早く実現する様お力添えを頂きたく宜しくお願いたします。

<p>御影一筋 お好み焼き ゆくく</p> <p>御影本町4丁目5-10 078-821-5992</p>	<p>米工房 KOME no SATO 高田屋</p> <p>TEL 0120-05-5138</p> <p>灘の地酒・ワイン 六甲ビール・こだわり焼酎 (山手幹線沿い山側)</p>	<p>MAISON DECOR MAISON DECOR メゾンデコール</p> <p>東灘区御影郡家1丁目25-12 グレイス階1F PHONE 078-854-8810 FAX 078-854-5786</p> <p>五層30畳 AM10:30-PM6:30 水曜定休 美しい布のある暮らしを提案します</p>	<p>MIKAGE CLASSE</p>
<p>(協)御影市場(旨水館) (阪神電車 御影駅高架下) 神戸市東灘区御影本町4-11-10 TEL(078)841-2954 http://www.mikage-ichiba.com</p>	<p>おまかせください! のぼり 幕 法被 たすき 提灯 太鼓 その他祭礼用品</p> <p>株式会社 谷尾</p> <p>神戸営業所 神戸市兵庫区水木通6-3-4 TEL 078-575-7721 FAX 078-575-7621</p>	<p>BarBer MORIOKA 床屋の技をご堪能ください。</p> <p>御影で創業100年。昔ながらの町の床屋です。根元の代から受け継いだ丁寧な施術でご奉仕致します。</p> <p>〒658-0045 神戸市東灘区御影本町4-7-11 TEL.078-854-0498</p> <p>●営業時間(土・日・祝 ご予約優先制) 平日 9:00~19:30 土日祝 8:30~19:00 ●定休日 毎週月曜日 第2・3火曜日 ●最寄駅 阪神御影駅南側 徒歩1分</p>	<p>東灘区御影本町四丁目一 電話〇七八(八五)二四四四</p> <p>從寛永九年 承傳徳菓子司 虎屋吉末</p>
<p>YAKINIKU RESTAURANT</p> <p>高麗飯店</p> <p>東灘区御影郡家1丁目21-15 TEL(078)842-3319 FAX(078)842-3398</p>	<p>池尻 池尻石材工業</p> <p>一神戸支店一 神戸市東灘区御影本町4-12-28 御影旨水館内 電話 078-851-3400 http://butsuji-ikejiri.com/</p>	<p>補聴器専門店 補聴器センター めいりょう 阪神御影駅前店</p> <p>ご相談だけでも大歓迎です! 笑顔のスタッフがお待ちします</p> <p>神戸市東灘区御影本町2丁目17-5 タカシマビル1階(阪神御影駅から徒歩2分) TEL.078-842-5515 営業時間9:00~18:00 定休日:木・日曜日</p>	<p>現吉 阪神御影 御影中町1丁目4-15 TEL 851-2695</p>
<p>SANYO AIR SERVICE CO.,LTD お客様の感動をお届けたい</p> <p>旅行No.1の格安航空サービスの SAS 三洋航空サービス</p> <p>http://www.travelsas.co.jp</p>	<p>御菓子司 常盤堂</p> <p>神戸市東灘区御影中町4丁目 電話 078(851)4677番代</p>	<p>総合レンタル衣裳 専門店</p> <p>ご婚礼・七五三・宮参り 成人式・卒業式・十三参り 弓弦羽神社指定店</p> <p>(株)スエヒロ衣裳 0798-33-1814 http://www.rental-suehiro.com/</p>	<p>御影酒場 のぞみ</p> <p>営業時間 17:00~23:00 月曜定休日 www.yume-zou.com</p>
<p>清酒 白鶴</p> <p>時をこえ 親しみの心をおくる</p> <p>辛口ひとすじ 菊正宗</p> <p>神戸・灘 菊正宗酒造株式会社 菊正宗ホームページ http://www.kikumasa.com</p>			



令和五年十月十五日
神幸祭 スナツプ集

一部写真提供 東之町：石田博司氏

先導総代：柳谷茂昭氏 獺田彦：小深田 誠氏



お稚児さん 拜殿にて参拝



お旅所祭：御影本町6丁目

令和五年下半年日記抄

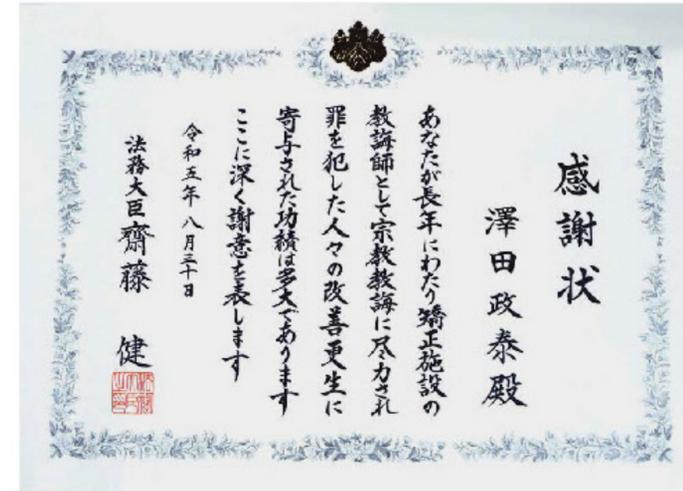


7/30 崇敬会旅行：吉野神宮

- 七月 一日 月次祭
- 同日 神戸拘置所教誨師会
於：神戸ポートピアホテル 宮司出席
- 十六日 夏祭 崇敬会大祭
参列四十名
- 二十日 神道政治連盟京都府本部總會
於：リーガロイヤルホテル京都
宮司出席
- 三十日 崇敬会参拝旅行
奈良 吉野神宮 参加二十七名

九月 一日 月次祭

- 十日 月釜 裏千家「筑田宗真」
於：甲子園ホテルヒューイット
宮司出席
- 二十七日 兵庫県神社関係者大会



法務大臣感謝状：教誨師20年

- 八月 一日 月次祭
- 八・九日 兵庫県神道教誨師会研修旅行
山形刑務所他 宮司参加
- 二十八・二十九日 全国熊野会總會
於：熊野本宮大社・熊野速玉大社・熊野那智大社 宮司参加
- 三十日 法務大臣功績表彰式
於：法務省 宮司受賞出席

- 二十九日 神道政治連盟兵庫県本部五役会
於：兵庫県神社庁 宮司出席
- 十月 一日 月次祭
- 八日 月釜 表千家「宗静会」
- 十一日 兼務社(西平野)蔵島神社例祭
- 十五日 例祭 神幸祭 参列三十九名
- 十八日 神社庁神戸市支部東灘部会
先賢慰霊祭 於：横屋会館
宮司・職員出席
- 二十二日 西之町 富玉稻荷 例祭
- 二十五日 神道政治連盟兵庫県本部役員会
於：兵庫県神社庁 宮司出席
- 二十六日 兵庫県神社庁神戸市支部
大麻暦頒布始祭・總會
於：長田神社 宮司参列・出席
- 十一月 一日 月次祭
- 八日・十日 「トライやる・ウィーク」
御影中学校女子生徒受け入れ
大阪矯正管区教誨師研修大会
於：神戸ポートピアホテル
宮司参加
- 十七日 宮司参加
- 十二月 一日 月次祭
- 七日 神道政治連盟時局講演会
於：ザ・マーカススクエア神戸
宮司出席
- 十日 月釜 裏千家「燦燦会」
責任役員会・総代会
- 同日 総代会・青年会合同会議並びに懇親会
- 三十日 年越「大祓」除夜祭

艦内神社をひもとく

全国教育関係神職協議会顧問
全国熊野会鳥取県支部長
勅願葦原神社 宮司
船 上 神社 宮司

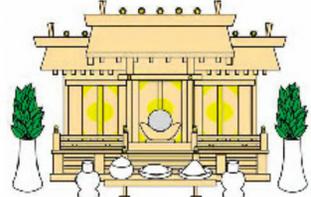
河合 鎮徳



はじめに、先回は戦艦長門や武蔵の竣工祭やエピソード、また戦艦大和にいたる帝国海軍の話を行いました。今回は、船の中に祀られた「艦内神社」についてそれぞれの艦と御祭神のかかわりなどもお話したいと思います。

船霊(ふなだま)信仰と艦内神社について

遣唐使船の場合、板一枚で海の底。きつと船乗りたちは大きな不安の中で航海していたことでしょう。九世紀のころ十五回も唐の国に派遣されたいわゆる「遣唐使」たちは大きな危険と隣り合わせでした。名譽なことなれど出来れば任命されたくない。これが本音だったかもしれません。仏教興隆と学問のために命をかける若き僧侶たちでさえ往復の航海で命をおとすことは避けたかったでしょう。そんな「遣唐使船」には日本の「神」が祀られ、神棚が存在しました。航海の安全や荒天の静まりを願って祈りが捧げられました。このことが後世の艦内神社にもつながるのです。話は空に移りますが、空中を飛び回る飛行機の安全を祈る神社もありました。大正四年、京都府八幡市(現在の)の自宅に、「日本航空機の父」二宮忠八(ちゅう)はち(は)は航空殉難者のために祠を作り、昭和二年、現在の大阪交野市の警船(いわふね)神社から鏡速日命(にぎはやひのみこと)を勧請し「飛行神社」を創建しました。鏡速日命は「空を飛ぶ乗り物で地上に降りられた神」と「古事記・日本書紀」に記述があることにちなんだそうです。



に東京湾からその巨砲が向けられたことが記されています。「長門」の同型艦は「陸奥」です。青森県弘前市に鎮座する岩木山神社をお祀りしていました。この「長門」「陸奥」は帝国海軍の連合艦隊旗艦を交互に務めるなどしました。「陸奥」は昭和一八年六月八日謎の爆沈をしました。吉村昭の『陸奥爆沈』はそのことをテーマにした貴重な本です。「長門」は終戦後、稼働できる唯一の戦艦でありました。接収されアメリカのビキニ環礁で原爆実験のあと未だ浮かんでいましたが夜のうち姿を消したようです。

世界一の四六センチ巨砲九門とハリネズミのような対空兵器の「大和」「武蔵」

古代からの都大和の国、そして近世近代の都武蔵の国。この名の両艦は海軍のシンボルでした。広島県呉市にある「大和ミュージアム」には貴重な資料があります。悲劇の戦艦をいまでも多くに人たちが愛しています。そのひとつの表れが「宇宙戦艦ヤマト」ではないでしょうか。

「大和」建造を秘匿するために国内の棕櫚(しゅろ)が集められ、「すだれ」にして隠した話など興味をそそられます。「大和」は奈良県天理市に鎮座の大和(おおよまと)神社。「島の墓標 私」の戦艦大和」鬼内仙次著 創元社刊によれば、少尉候補生が四二名乗艦していたようです。しかし、「艦内巡回訓練」も終わっていない者達は戦闘の手足まといになるだけだと能村副長も有賀艦長も考えていたのです。そのくだけりがありますので紹介します。

「我々は和艦上で倒れる覚悟が出来ています。是非連れて行ってください」と能村副長に懇願した。たとえ死に赴く「大和」で



全力公試中 戦艦大和写真 昭和16年10月高知沖にて

神宮(伊勢神宮)の分社を祀る 戦艦伊勢

さて、明治以降軍艦は、御祭神を分霊してもらい艦内の神棚にお祀りするようになったようです。艦長室や機関室・食堂などに設置されていました。大正九年(一九二〇)には伊勢神宮が戦艦「伊勢」に神宮大麻のお祀りの認可をしました。乗組員は毎朝参拝し勤務に励み、また昭和九年九月十日には神宮の職員が「伊勢」の艦内神社の例祭を執り行ったそうです。「伊勢」と同型艦(同じ形)の「日向」には日向の国の一宮(旧国幣小社の都農(つ)の)神社)と宮崎神宮が御祀りされていました。

戦艦「金剛」型は「比叡」「霧島」「榛名」といづれも山の名前から来ています。これらは巡洋戦艦で、つまり高速で攻撃力もあるのですが、防御力を犠牲にしていると理解していただければいいと思います。その「金剛」は楠木家の氏神である建水分(たけみくまり)神社を、「比叡」は旧国幣大社日吉大社を、「霧島」は、霧島神宮を、「榛名」は群馬県高崎市の榛名神社をお祀りしています。

世界最大の戦艦「扶桑」を建造し、日本の美称を命名

戦艦「扶桑」とは不思議な名前ですね。他の戦艦は伊勢・日向などの国の名が付けられたり、巡洋戦艦には山の名がついています。しかし、「扶桑」は日本の国の美称であります。それもそのはず、日本がはじめて建造した艦で、当時(大正四年・一九一五)は世界最大の戦艦でした。きつと国威を示すために命名されたのでしようね。この「扶桑」同型艦は「山城」です。山城の国となる石清水八幡宮。旧国幣大社の御分霊が御祀りされていました。

本州の「端の国の名」を、そして連合艦隊の旗艦を交互に!

さて明治の世に貢献した長州。旧国幣中社長門の国の一宮往吉神社を主祭神に神功皇后(じんぐうこうこう)・武内宿禰(たけのうちのすくね)も祀られたようです。大正九年、世界で初めて四一センチの巨砲を備えた「長門」が竣工されました。「軍艦長門の生涯」阿川弘之著に、昭和十一年(一九三六)二月二六日に起こったいわゆる二・二六事件鎮圧のため、陸軍の反乱兵士たち

あつても彼らには憧れの的だった。有賀艦長は正午、艦長室前の「大和神社」に彼らを集めて、楠木正成・正行親子の桜井の訣別の話をした。

この文章で艦内神社がどこにお祀りしてあったのかよく分ります。同型艦「武蔵」には、埼玉県さいたま市大宮区の武蔵の国一宮(旧国幣大社)氷川神社が御祀りされていました。

戦艦に関する「艦内神社」は以上です。航空母艦・重(二等)巡洋艦・軽(二等)巡洋艦などについては紙面が足りなくなりましたので別の機会にいたしましょう。

最期に「弓弦羽神社」の近くの摩耶山にかかわる重巡洋艦「摩耶」についてお話して終わりにしたいと思います。

「艦内神社」ではなく「ほとけ」に護られた巡洋艦「摩耶」

これまで「艦内神社」と艦名について話を進めてきました。ここきて「みほとけ」に護られた艦は避けて通れません。ご当社の近く、灘区にある麻耶山天上寺には境内石段のそばに「軍艦摩耶之碑」があるといえます。重巡洋艦「高雄」型は「高雄」「愛宕」「摩耶」「鳥海」の四隻が同型艦であります。いづれも昭和七年の竣工。昭和一九年のレイテ沖海戦には四隻揃って出撃しました。「摩耶」は敵潜水艦の雷撃にあつて十月二三日沈没。「みほとけ」に護られた唯一の艦でしたが十二歳にして命を閉じました。おわりに、「艦内神社」では戦艦を中心にお話してきましたが他の艦についても説明する機会を持ちたく思います。「艦内神社」とはまったく関係ありませんが戦艦大和・武蔵の艦首のバルバスバウ(球状艦首)は戦後各国の大型タンカーなど造船の基礎基本となっています。日本の建造した軍艦のすばらしさは世界に輝いています。軍艦それぞれの名前と戦績を紐解かれるのもいいかもしれませんね。

次回は、「和船」おもに千石船にまつわるお話を進めていきたいと思います。

